



図6 ギンギシの発芽率の時間経過

アドバンテスト・ビオトープで採取した種子を31日間冷湿処理した後、温度条件が30/15°C、25/13°C、22/10°C、17/8°C、10/6°C（昼/夜）に設定した温度勾配型恒温器内で76日間培養した結果である。縦軸は積算発芽率を、横軸は培養開始時から起算した日数を表す。縦棒は標準偏差。n=3。